

Miyagi Gakuin

2025

Summer College

本活動は、「子どもゆめ基金」からの助成を受けて実施しています

キャンパスの自然のなかで
遊び、学び、表現する！

小学生対象
申込先着順

7月 19-20日

(1日半開校)

1日目：自ら問いを見だし、考えることを楽しむ

講師：宮城学院女子大学教授陣

サマーカレッジ校長：長谷部 弘 副校長：戸野塚厚子

- 大学の教員たちが各自の専門性を生かして、子どもたちが小さな疑問をも見いだすように導き、「考えることを楽しむ学び」を発展させます。研究者や大学生との触れ合いを通して、学びこそが一番楽しい「遊び」なんだということを、発見してください。
- 今年度も、全部で7つの講座を用意しました。開催初日に実施するため、参加申し込みの時点で受講したい講座の希望を出していただきます。詳しくは裏面をご覧ください。

2日目：自然を楽しみ、新たな感性の世界を拓く

【特別企画】「鳴らして遊ぼう：こんな楽器、あんな楽器」

特別招聘講師：荒井俊子（音楽教師） 協力：山崎泉、土屋聡

- 宮城県の自然保護区域となっている貴重な森林をめぐる遊歩道を散策し、樹々や草むらのなかに自分が気になる“はてな？”や“きれい”を見つけましょう。
- 森を歩けば、楽しい、面白い、ちょっとつらいなど、様々なことを感じるはず。心が動いた瞬間を、世界各国の民族楽器で表現してみましょう。新しい音の世界をみんなで創ります。

場所

宮城学院女子大学

(仙台市青葉区桜ヶ丘 9-1-1)

日時

2025年 7月19～20日

19日 13:00～16:00 (おやつ付)

20日 8:30～16:00 (昼食おやつ付)

対象

小学1年生～6年生

- ・入学定員 60名
- ・申し込み先着順

費用

2,000円

(材料費、食費、傷害等保険料を含む)

申込



QRコードを読み取り Google フォームから
お申し込み下さい (定員まで先着順で受け付けます)

※MG教職員による当日運営ボランティアを若干名募集します♪

宮城学院女子大学 小学生のための
サマーカレッジ 実行委員会

Miyagi Gakuin Summer College

7月19日（土）の選択制講座 内容紹介

①「わくわく理科実験教室」 ※1～3年生限定

伊藤 哲章（教育学部教育学科幼児教育専攻 准教授）

- ✧ 理科の実験として、浮沈子づくり、スライムづくりを行います。また、21世紀を代表するおもちゃとしてルーブル美術館に展示された、KAPLA（カプラ）を体験します。

②「みんなでつくろう！オリジナルスポーツ」

青木 拓巳（教育学部教育学科健康教育専攻 准教授）

- ✧ いつものボール遊びも、走る・跳ぶといった動きも、発想を変えればまったく新しいスポーツへと生まれ変わります。この講座では、皆さんがアイデアを持ち寄り、仲間と協力しながら“まだ世界にないルール”を考案し、自分たちで実際に試してみます。

③「動く彫刻をつくろう」

安田 直民（生活科学部生活文化デザイン学科 教授）

- ✧ みんなで、動く彫刻をつくってみよう。位置と重さでバランスを取りながらゆらゆら動くモビールを、紙や糸、木材など身近な材料で制作します。バランスを取るにはどうしたらよいでしょうか、作りながら考えてみましょう。

④「じゃんけんで勝つ！」

瀧澤 純（学芸学部心理行動科学科 准教授）

- ✧ じゃんけん、あっちむいてホイ、ババぬきをします。これらの遊びやゲームには、心理学や神経科学が役立ちます。目と手と頭を使いながら、心理戦で勝つためのコツを考えましょう。

⑤「だれかのルールより、じぶんのきもち：絵本からはじめるジェンダーの話」

石田 依子（一般教育学部 教授）

- ✧ まわりの目や「こうあるべき」ととらわれず、自分の気持ちをついてどうということ？ ちがいをおもしろがりながら、「じぶんらしさ」について、たのしい絵本を通していっしょに考えてみましょう。
- ✧ この講座を通して、新しい視点を見つけましょう！ 夏休みの思い出に、ぜひ参加してね！

⑥「紙テープをひねって学ぶ不思議な算数の世界」 ※3～4年生以上向き

丹 洋一（教育学部教育学科児童教育専攻 准教授）

- ✧ 紙テープで輪を作って、不思議な算数を学びます。教えてもらうだけの算数でなく、自分たちで調べて学ぶ算数を体験しましょう。世界が変わって見えるようになるかも！
- ✧ 扱う題材が高度なため、3～4年生以上向きとしていますが、どの学年でも楽しめる内容です。

⑦「みつばちの世界」 ※3～6年生限定

市野澤 潤平（現代ビジネス学部現代ビジネス学科 教授）

- ✧ セイヨウミツバチの生態を知り、人間との共生について考えます。また、大学キャンパス内で行われている養蜂作業を見学し、養蜂作業のプロセスを学びます。
- ✧ ハチによる刺傷を防ぐため、大学が防蜂用面布、手袋、長靴を貸与します。薄い色の長ズボンと長袖上着をご着用ください。※白が望ましい＆黒と水玉は厳禁、くるぶしや手首が隠れる長さが望ましい。
- ✧ 過去にアナフィラキシー・ショックなど急激なアレルギー反応の経験がある方は、参加をご遠慮ください。

※講座の選択は Google フォームによる申し込み先着順とします。
各講座の定員は、10 名を基本に申込者の学年バランスを見て決定します。